

WHO 患者安全カリキュラムガイド対応

使い
方
簡
単
!

全国医療従事者のための

山梨OQT

医療安全 eラーニング

2018 年度版



☆学会受賞の教材です☆

- ・教材は CD-R 形式
Flash Player と Acrobat Reader DC
で作動。インターネット環境不要
☆Mac/Win 問わず大部分の PC で利用可

- ・同一施設内であれば複製利用可能
(利用人数制限なし)

1セット 2500円

(税込・郵送費等諸経費込)

* 学生個人利用の場合 1800円
(税込・郵送費等諸経費込)

認定看護師
養成課程
の学生も含む

- ・教材内のキーワードや知識確認
試験で学習度チェック可能



☆詳細(参考画面や新規情報など)

山梨OQT医療安全eラーニングFacebook

<https://www.facebook.com/yamanashioqt/>

内容充実

2018年度は

暴言・暴力対応、個人情報の保護等を追加収録

- ・本教材 74 題 (いずれも 20 分以内で、業務の合間に実施可能!)
- ・副教材 30 題 (医療安全と倫理と法を楽しくさらりと学べる読み物です!)
- ・第 106 回看護師国家試験アプリ

医療安全教育を行う担当者は資料作成に時間を費やし、研修時間確保に苦労するという声を多く聞きます。そのような悩みを解決したいと山梨 OQT プロジェクトが結成され 6 年。現場で働く看護師や薬剤師、臨床工学技士が智恵を出し、医療安全教育に携わる大学教員が“まじめに楽しく”取り組める教材に仕上げました。内容も年々充実!! 看護師新人教育だけではなく病院・介護施設に従事するすべての職員が知っておくべき内容が盛りだくさん。職員の医療安全教育に是非活用してください。

☆申し込み方法(後日、アンケートにもご協力ください)

- ①氏名、②所属施設名(学生個人利用は学校名)、③予定利用者数(およそで結構です)、④連絡先電話番号、⑤郵送先住所を、下記メールアドレス宛に送信してください。なお、学生個人利用の場合は、さらに、⑥「学生個人利用」、および、⑦「私、〇〇〇〇(お名前)は、「医療安全 eラーニング」を私個人のみでの使用とすることに同意します。」と記入して下さい(③の記入は不要です)。

メール: ararei1029@gmail.com 090-7411-7949 (担当: 藤森)

★主教材 74 題

* 青字は新規収録教材

	番号	テーマ	目安時間
A 医療安全全般	01	なぜヒヤリハットを書くの	4分
	02	医療安全に関する国の取り組み	15～20分
	03	患者確認	2分
	04	達人ナース：患者確認編	10分
	05	5S 活動	5分
	06	チームコミュニケーションツール	10分
	07	SBAR	10～15分
	08	SBAR を実践してみよう	10～15分
	09	危険予知トレーニング	10～15分
	10	医療システムの複雑さ - 持参薬を例に -	10～15分
	11	他職種の視点	10～15分
	12	看護業務と事故発生要因	5～10分
	13	医療事故発生のメカニズムと防止対策：認知的特性の視点から	10～15分
	14	医療事故発生のメカニズムと防止対策：集団的特性の視点から	10～15分
	15	事故分析①	10分
	16	事故分析②	10～15分
	17	事故分析③	15～20分
	18	医療事故時の対応	10分
	19	学習度確認試験 A	-
B 患者・医療者関係	20	患者参加型医療安全	10～15分
	21	暴言・暴力対応① 全体像	15分
	22	暴言・暴力対応② 法的考え方(チャート)	15分
	23	暴言・暴力対応③ 法理論 1	15～20分
	24	暴言・暴力対応④ 法理論 2	15分
	25	暴言・暴力対応⑤ 法理論 3	20分
	26	患者個人情報の保護① 医療倫理面	10分
	27	患者個人情報の保護② 個人情報保護法の意義 1	10～15分
	28	患者個人情報の保護③ 個人情報保護法の意義 2	10分
	29	患者個人情報の保護④ 個人情報漏えいの裁判例	15分
	30	医療事故の紛争解決	10分
31	学習度確認試験 B	-	
C 薬・注射・輸血	32	薬剤の確認 1	5～10分
	33	薬剤の確認 2	5～10分
	34	与薬確認の 6R	10～15分
	35	お薬の雑学	10～15分
	36	消毒薬の基礎知識	10分
	37	抗がん剤投与の基本手順	10～15分
	38	抗がん剤の取り扱いについて	5～10分
	39	インスリンの基礎知識	15～20分
	40	インスリンの注射手順 - インスリンペン型・自己注射 -	10分
	41	麻薬 1：基礎知識	10～20分
	42	麻薬 2：麻薬施業者と麻薬管理者	15～20分
43	麻薬 3：看護師が麻薬を扱う上での注意点	10～15分	
44	輸血実施手順の概要	10分	
45	輸血事故の防止	10分	
46	学習度確認試験 C	-	
D 機器・機械	47	静脈血採血：基本手順	15分
	48	達人ナース：静脈血採血編	10～15分
	49	鋭利器材の取り扱い	10分
	50	チューブトラブルを防ぐ	15分
	51	手術時の異物遺残を防ぐ	10～15分
	52	輸液ポンプとシリンジポンプ	5～10分
	53	人工呼吸器 1：基本原理	5分
	54	人工呼吸器 2：構造	5～10分
	55	人工呼吸器 3：換気モード	10分
	56	人工呼吸器 4：トラブル	10分
	57	NPPV(非侵襲的陽圧換気)	5～10分
	58	パルスオキシメーター	5分
	59	DCの基本	10分
	60	MRI装置の基本	10分
	61	学習度確認試験 D	-

	番号	テーマ	目安時間
E 療養上の世話・その他	62	転倒・転落	2分
	63	達人ナース：ベッド周りでの転倒・転落 アセスメント編	5～10分
	64	離床センサーの選び方とアセスメント	10～15分
	65	身体拘束について	15～20分
	66	食事介助と口腔ケア：総論	10分
	67	食事介助と口腔ケア：環境づくりとポジショニング	10～15分
	68	スキントラブル：表皮剥離	5～10分
	69	感染対策の基本	15～20分
	70	滅菌手袋の装着	5～10分
	71	看護における無菌操作	10分
	72	看護業務上の危険と防止策 1 ：ラテックスアレルギー	5分
	73	看護業務上の危険と防止策 2 ：電離放射線被曝	5～10分
	74	学習度確認試験 E	-

『キーワード画面』に“ワクワク・フムフム・観光”写真がつけました！

★副教材 30 題 (印刷教材)

ANZEN むじ子めが子 看護の法と倫理を学ぶ！

- 第 1 話 安全へともに踏み出す第一歩：医療安全研修
- 第 2 話 医療記録の保存
- 第 3 話 看護対象者との信頼関係
- 第 4 話 看護者への信頼とは
- 第 5 話 看護師の自己の行為の責任と能力の認識
- 第 6 話 人間としての尊厳・権利の尊重と安全
- 第 7 話 継続学習による能力の維持・開発
- 第 8 話 環境問題に取り組む
- 第 9 話 看護対象者の安全確保
- 第 10 話 患者の知る権利・自己決定権
- 第 11 話 平等に看護を提供する
- 第 12 話 ヒヤリハットと体調管理
- 第 13 話 “患者のため”と診療の補助
- 第 14 話 主治の医師の指示
- 第 15 話 患者の秘密・個人情報を守る①
- 第 16 話 患者の秘密・個人情報を守る②
- 第 17 話 協働して看護を提供する
- 第 18 話 研究活動
- 第 19 話 より質の高い看護の基準作り
- 最終話 看護における社会貢献

* スマホ版(お試し版)を計画中です
Facebookで情報を逐次ご確認ください

むじ子&めが子 さらっと学ぶ医療安全と倫理と法

- 第 1 号 社会の中の看護
- 第 2 号 医療安全①：定義と制度
- 第 3 号 医療安全②：組織としての対策
- 第 4 号 医療安全③：個人としての対策
- 第 5 号 倫理①：定義と歴史
- 第 6 号 倫理②：各種概念 1
- 第 7 号 倫理③：各種概念 2
- 第 8 号 法①：総論
- 第 9 号 法②：法的責任 1
- 第 10 号 法③：法的責任 2



むじ子 めが子

2018 年度版 山梨OQT 医療安全のラーニング